

2016年 8月

中国四国農政局
高知県拠点

News Letter

希少な「土佐あかうし」を増頭へ

(株) れいほく未来

褐毛和種高知系「土佐あかうし」は、嶺北地域（県中北部）を中心に飼養されており、平成28年2月1日現在の飼養頭数は1,620頭（全国の肉用種の0.1%）と少なく、貴重な品種です。

加えて、農家の高齢化や後継者不足により、廃業や飼養頭数の減少が進んできたため、現状を打破しようと、主に嶺北地域では、株式会社れいほく未来も参入し、飼養頭数の増加に取り組んでいます。

れいほく未来

(株) れいほく未来は、嶺北地域の農家の高齢化や耕作放棄地の増加による農業の衰退を防ぐと、平成23年にJ A土佐れいほく等の出資により設立されました。

設立直後は、米や野菜の生産・販売を中心に行ってきました。

土佐あかうしの飼育は、平成24年11月に嶺北地域の増産の一角を担うため、5頭から始めました。また、平成27年3月には、繁殖肥育一貫経営用の畜舎4棟が完成し、400頭まで飼育することが可能となりました。

平成28年8月時点は155頭を飼育して、繁殖から肥育まで手掛けています。

担当者は、「土佐あかうしの肉は、赤身のうまさや適度な霜降りの相性が抜群でヘルシー。大都市圏からも好評を得ていますが、出荷頭数が少なく需要に応じきれていない。」と話されました。

同法人は、今後、繁殖から肥育、そして畜産加工へと繋げていき、6次産業化にすることを目標としています。



(土佐あかうしの親子)



(肥育用の畜舎)

「土佐あかうし」とは

日本の肉用牛である和牛には、黒毛和種、褐毛和種、日本短角種及び無角和種の4種類があり、黒毛和種はほぼ全国的に飼養されています。

褐毛和種には、高知系、熊本系があり、本県でのみ飼養されているのが褐毛和種高知系で、平成24年度に「土佐あかうし」として、地域団体商標に登録されました。

土佐あかうしは、夏の暑さや病気に強い、性格がおとなしく飼いやすい、足腰が丈夫で放牧に適



(褐毛和種熊本系)



(褐毛和種高知系「土佐あかうし」)

しているなど、本県の気候風土や飼養環境によく適応した牛であるといえます。

外見上の特徴は、毛色にあります。褐色の体毛色に加え、目の回り、鼻、角、蹄、しっぽの先などが黒い「毛分け」といわれる特徴は、同じ褐毛和種である熊本系には見られないものです。

出典：高知県畜産振興課「平成27年度高知県の畜産」

「高校生レストラン」が開店しました。

高知県立高知農業高校の生徒は、平成28年8月9日、道の駅南国風良里（南国市）の農家レストラン「まほろば畑」で、一日限りの高校生レストランを開店しました。

当日は、事前に予約した180名（60名の入れ替え制）でにぎわい、用意された豊富なメニュー（23種類）に来店者は、「メニューが多くて、どれもおいしい。」、「元気がいっぱい。」、と笑顔が溢れていました。

農家レストラン「まほろば畑」は、南国市の農家の女性グループが火曜日限定で営業しており、地元食材をふんだんに使用したバイキング料理が好評を得ています。

今回は、女性グループに代わり、同校生活総合科の3年生30名が挑戦しました。

この挑戦は、同校農業総合科や畜産総合科などが作った「高農ブランド」の野菜、肉や加工品と地域食材をコラボした料理を多くの方々に食べていただき、農業や地域を元気にしたいと思い取り組みました。

メニューは、生徒と教員がいっしょに考え、おいしいものを食べてもらおうと、試行錯誤を繰り返しました。特に「夏野菜たっぷりミネストローネ」は、開店日直前まで、酸っぱさがとれなくて大変苦労した一品だそうです。



（生徒さんのおもてなし。
自信作は、「高農ハムとズッキーニのフライ」と「なすのたたき」）

高校生レストランを終えた生徒さんの感想は、「大変と思っていたけど、楽しかった。」、「お客さんが笑顔で食べていただいたことと、おいしかったと声をかけてくれたのが、とてもうれしかった。」、「機会があれば、是非2回目もやってみたい。」と話していました。



（にぎわう店内）



（出品メニューの一例）

- ・しょうが風味のおこわ
- ・夏野菜カレー
- ・高農ピッツァ
- ・ニラたっぷりチヂミ
- ・りゅうきゅうとないらげの酢の物
- ・なすのたたき
- ・季節の野菜サラダ
- ・かきたま汁
- ・黒糖しょうがムース 等

インフォメーション

「農村振興局Facebook」を開設しました。

農林水産省農村振興局は、平成28年7月22日に、農林水産省公式SNSとして「農村振興局Facebook」を開設しました。農村振興局関連の施策の紹介（交付金や制度等に関する情報）や、全国各地の取組事例や地域のイベント情報など、現場での活動推進の参考にしていただけるような多様な情報を幅広く発信していく予定です。

農村振興局Facebookを情報収集や他地域との交流の場、また、皆様の活動等の発信の場として、積極的にご活用ください。

農村振興局FacebookのURL：<https://www.facebook.com/nouson.maff/>

編集：中国四国農政局 高知県拠点

〒780-0870 高知市本町4丁目3-41 高知地方合同庁舎

TEL (088)875-7236 FAX(088)872-7531 <農政局HP><http://www.maff.go.jp/chushi/>

◆各種メールマガジンを配信中（登録はこちらから）<http://www.maff.go.jp/chushi/mailm/index.html>